

サンワ・リノテックがお届けするお得な記事満載の情報紙。 きっとお役に立ちます。

ユーザー様訪問



株式会社コンステック
代表取締役
中野 米蔵 様

株式会社コンステック 様

会社概要

設立 1969年(昭和44年)10月
資本金 9,600万円
従業員数 280人
年商 146億円(19年度)
事業内容 鉄筋コンクリート建造物の調査・
診断、改修・耐震補強工事、ア
スベスト処理、ダイオキシン除
去等

アスベスト対策工事に関しては峠を越えたと 言われるが、ご意見をお願いします。

1980年代末にアスベストの健康被害が社会問題化しましたが、それ以前から取り組んでいる当社はこの分野のパイオニアだと自負しています。2005年にアスベスト被害が再び問題になった頃は、すでに工事累積件数は7,000件を超えており売上高も急成長しました。しかし、アスベストに関して前々期を1とすると、前期で0.44、今期は0.4を下回る見通しです。それは、当社が以前ほどアスベストに特化していないと言うだけで、業界全体ではまだ需要はあると思っています。事実、アスベスト吹付け未処理の建築物が全国で6,828件。大阪だけでも933件残っているという国交省のデータがあるぐらいですから。

問題は、残っているパイを取るために値段のたたき合いをしてまで競争したくないということです。もし予算がないからといって無理な工事が原因で事故を起こしてしまえば、信用は一挙に落としてしまいます。そんなリスクを犯してまで取り組みたくないというのが当社の考えです。



インタビューを終えて

今回、とくに印象に残ったのは、ヨーロッパ行のお話に出てきたInovationとRenovationに私もまったく同感だということです。

当社名のサンワ・リノテックは、先代からのサンワ(創業1953年)とRenovation+Technologyでサンワ・リノテックにしたという共通の考えを感じたからです。建築物の修復だけでなく、建設業全般に亘るRenovationの一翼を担うという使命のもとに日々活動しており、アスベスト対策にかかわるビジネスはその典型であります。同時に環境を大切なキーワードにしているわが社の経営理念にそのままではまるテーマだと意を強くしました。

別の修復のテーマが文化財の保存・修復であります。10年以上前になりますがいースター島のモアイ像修復以来、日本各地の埋蔵文化財の保存に、小さな形ですがメセナ活動をしてきました。

中野社長の話から脱線しましたが、社長の技術者としての経験と先代から薫陶をうけたお話で、勝手に思いを膨らませました。

趣味はテニスと読書。松下幸之助に関するビジネス書および新刊書はおよそ読破しているとの事で感心しきりです。私も経営者として大いに参考になる、また目からウロコが落ちるほどの気付きをいただきました。お忙しい中、本当にありがとうございました。

そんな強い姿勢を打ち出せる秘訣は どこにあるのでしょうか。

当社は、建築物のリニューアルをトータルに手がけるコンサルタント企業ということを目指しています。そのために、耐震診断・調査、耐震補強、環境対策、補修・補強という4つの柱があり、アスベスト関連事業は環境対策の中の一部門です。それよりも、これからは自社の強みが活かせるコンクリート建築物の維持管理に特化して窓口をもっと広げようと思っています。

ただし、新規の顧客さんに対してはまだアスベスト事業はその足掛かりになるので、当社の考えを理解したオファーに対してはこれからも積極的に取り組んでいきたいと思っています。

もし他社さんのヒントになるものがあれば、 お聞かせ願いたいのですが。

参考になるかどうかはわかりませんが、私が先代の社長(現相談役)から後を引き継いだのは2000年。その中に「売上高だけを上げればいいんじゃない、企業は利益をだすことが大事なのだ」という言葉がありました。ここにきてアスベスト事業や外壁改修・耐震補強部門事業が日の目を見てきたのも、その言い伝えを大切に、決してコンステック・クオリティの道を外さなかったからだと思います。でも、現状に満足ばかりしていても進歩がないので危機感をあおりながら、次のしっかりした方向性を提示できなければ経営者としては失格じゃないかなと思っています。

時代の流れに乗って本業以外のものに手を出せば、一時はいい目を見られるかも知れませんが、それには不安があります。一番いいのは、関連性があって本体に影響を与えない程度に新事業に手を出すことです。もしダメだと判断すればすぐ撤退すればいいだけのことで、それができるのが中小企業のいいところだと思います。そういう意味で、我が社はいま屋上緑化などクリーンエネルギーを生かした分野への進出を検討しているところです。

力を入れておられる耐震補強分野での ポジションはいかがなものでしょうか？

耐震補強をするということは躯体部分を手直しすることがメインになるんですが、この時にどうしてもその建物を建てたゼネコンさんの工法に左右されるんです。そうすると限られた工法しか取り入れていなければその工法にあったゼネコンさんの建物しか仕事になりません。その点、外付け工法を始め10種類の技術を持つ当社はどんな建築方法にも対応できるので、施工したゼネコンさんを選ばないことは施主さんへの売り込みで大きな武器になり、その分仕事しやすいことは事実です。ゼネコンさんの存在は認めますが、できれば欧米諸国のようにコンサルタント工事業者の棲み分けが徹底すれば、お互いがブレイク役になっていいのには考えています。(裏面に続く)

(表面より)



**今後のビジョンを伺えましたら
ありがたいんですけど。**

2010年ぐらいから、廃材を作る原因となるスクラップ&ビルドは減ってきて、欧州の建築物に見られるように、イノベーション(革新)とリノベーション(再生)の考え方が主になるのだと思ってます。限られた資源を大切にという風潮がますます高まり、再生できるものは再生して何でもかんでも使い捨てにするという考えは終わりにしなければ、生き残れないのではと考えています。できれば、欧州の建物に見られるように外観部分は歴史を残しながら、内部は新築並みのコストを掛けて改良を加えて行く、その中で当社がどのようにかかわって行けるかが課題でしょう。

そのために、次の世代へのパトタッチとして「今よりさらに良くなって欲しい元年」と位置づけて2009年の創立40周年を迎えますが、さらに良くなって欲しいという気持ちが続けば、同じところに踏みとどまらずにこれからもずっと成長できると考えています。

業界の動向から

現役ライターからの寄稿

**新3種のアスベストが発見される。
現場サイドでは、混乱が起きている。**

6種類あるアスベストのうち、国内で使われていないとされていたトレモライトなど3種類のアスベストが全国各地で検出され、国や自治体は対応を急いでいる。全国の国立大学や文化会館で545施設、また国の施設では71棟で使用が認められたほか、山形県、滋賀県、新潟県でも新3種のアスベストが検出されている。これを受け、大阪府では住宅、学校、警察署など381施設を対象に全庁調査を実施する方針だ。

国内で使われていないとされていたアスベストは、トレモライト、アクチノライト、アンソフィライトの3種。今年1月、東京都内3カ所の施設でトレモライトが検出したことを受け、2月に厚生労働省が各自治体に再調査を通知。545施設で新3種の検出を明らかにした文部科学省は、全国1万7,111施設についても再調査を実施する。国は、新3種の発覚を認めた71施設のうち、未対策となる15棟について早急に対策を打つ。

大阪府では、381施設を対象に全庁調査を実施。所管部ごとに数施設をまとめ、電子・一般競争で調査業務を発注。今年度末までに調査結果をまとめる。

厚生労働省によると、アスベストが原因の「中皮腫」による2007年の死者は、06年より18人増えて1,068人となり、依然として増加傾向にある。無警戒だった新3種アスベストの発覚により、今後アスベストの健康被害がますます危惧される。

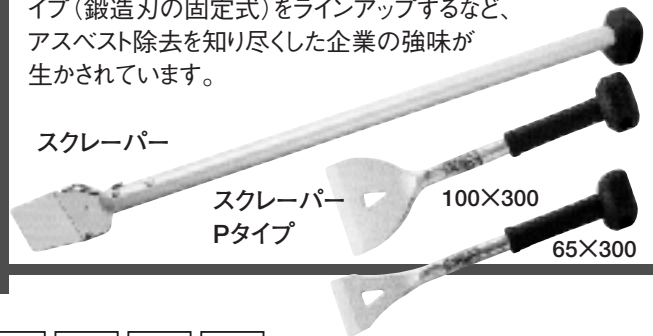


**アスベスト除去現場の声から
生まれたアスベストスクレーパー。**

アスベストを完全に除去するためにはまだまだスクレーパーで掻き取る行程が必要です。そんな時にお奨めなのが、現場サイドの声を取り上げ、試行錯誤を繰り返しながら生まれたDOGYUのアスベストスクレーパー。こだわりが違います。

- 長時間の作業にも疲れを感じない軽量アルミポールの採用。
- 独特の作業に対応する専用グリップ。
- 豊富な種類の替刃も工具不要のワンタッチ交換式。

また、ヒル石、茶石綿などの堅く頑固なアスベスト除去にはPタイプ(鍛造刃の固定式)をラインアップするなど、アスベスト除去を知り尽くした企業の強味が生かされています。



編集後記

オリンピックと同じく、4年に一度開催される「石の劣化と保存に関する国際会議 STONE2008」。第11回目の今年はトルン(ポーランド)で開催されます。

開催場所は、天文学者であるニコラウス・コペルニクスが生まれ育った街として有名な、そしてまた世界遺産にも認定されている街が舞台です。

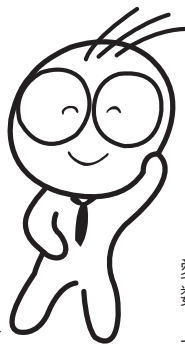
会議は、その天文学者の名を冠したコペルニクス大学で開催されるということであり、わが社の社名「おもしろ、おかしく」に人一倍の好奇心とで参加してきます。

あまり表面だった案内はしていませんが、当社は文化財の保存・修復にも力を注いでいます。そうした関連性もあって、今回の国際会議への参加となったわけです。

詳細は、次号の瓦版で報告する予定ですので、ご期待ください。



早速の初仕事。毎年お客様に大好評なカレンダーがもうすぐ印刷できます。ご希望の方は、ご請求ください。出来上がり次第お届けします。



**おかげさまで、
キャラ名 決定!!**

『りのべえ〜』

これから瓦版のマスクットとして可愛がってくださいね。ネーミングに多数のご応募ありがとうございました。当選者の発表は商品の発送を持って変えさせていただきます。お楽しみください。

発行

作業現場の快適のために——
レンタル、販売から工事施工まで

Sanwa Renotech
サンワ・リノテック株式会社
www.sanwa-renotech.com

アスベスト サンワ で検索できます
〒551-0033 大阪市大正区北恩加島1丁目17番4号
TEL06(6551)0024 FAX06(6554)1057
東京営業所 〒170-0004 東京都豊島区北大塚3-5-18-401
TEL03(6411)0308 FAX03(6411)0309

(08.07.2.5T)